



音楽好きが集う一軒の喫茶店。
ピアノが得意なマスターはコーヒーを煎れるよりも仲間との演奏に夢中。
そのマスターの人柄と音色に引き寄せられて、連日カフェは大盛況！
今日も美しい演奏と楽しそうな笑い声が聞こえてきます…

【出演者プロフィール】

カフェマスター



ピアノ
山田 武彦
Takehiko Yamada

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞（フルミエ・プリ）を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共に演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2007年より“下丸子クラシック・カフェ”マスター役を担当するなど、ユニークなコンサートの企画にも参加している。これまで洗足学園音楽大学に於いて作曲及びピアノコース統括責任者を歴任、現在同大学教授。

常連マダム



ご案内
松本 志のぶ
Shinobu Matsumoto

元日本テレビアナウンサー。3回のオリンピック現地キャスター、「24時間テレビ 愛は地球を救う」、「行列のできる法律相談所」司会を担当するほか、報道・情報・スポーツ・バラエティーとジャンルを問わず活躍。2009年フリーアナウンサーになり、「解決ナイナイアンサー」、「霞が関からお知らせします2018」、「世界水紀行」などに出演し、各種イベントやクラシックコンサートの司会、「音楽と絵本読み聞かせの会」朗読、「報知映画賞」選考委員と幅広く活動している。2009年より、トークを交えクラシックを中心に珠玉の音楽を紹介する“クラシック・カフェシリーズ”的常連マダム役として進行を担当中。一児の母。

ゲスト



バンドネオン
三浦 一馬
Kazuma Miura

10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコニ氏と出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成。2021年3月、ピアソラ生誕100年に合わせて、東京グランドソロイスツとしての初音源・最新盤「ピエノスアイレス午前零時」をリリース、同時にピアソライターを記念した全国ツアー公演の開催。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。NHK大河ドラマ「青天を衝け」で演奏。



くらら クラシック・カフェ

カフェマスター
山田 武彦
(ピアノ)



常連マダム
松本 志のぶ
(ご案内)



ゲスト
三浦 一馬
(バンドネオン)

会場を一軒の喫茶店に見立て、
カフェマスターの**山田武彦**（ピアノ）と
常連マダムの**松本志のぶ**（元日本テレビアナウンサー）が
ゲストをお招きして普段は聴けないとおきの話や
素晴らしい演奏をお届けする、
クラシック・カフェが広島に初上陸します！
笑いあり、涙あり、感動あり…

カフェで繰り広げられる
楽しい午後のひとときをお過ごしください。

2021年 9月 26日(日) 15:00 開演 (14:00 開場)

東広島芸術文化ホール くらら 大ホール

お菓子付きチケット(全席指定・税込):一般 ¥5,000 U22 ¥2,500

(くららフレンズ ¥4,500) ※22歳以下対象。公演当日年齢を証明できるものをお持ち下さい。

* 3歳未満入場不可。有料託児サービスがございます。(公演日1週間前までの予約制) * 車椅子席・介助者席はくららチケットセンターのみ取扱い

- 「くららフレンズ」先行販売 5月31日(月) 10:00~
- 一般販売 6月7日(月) 10:00~

お問い合わせ: 東広島芸術文化ホールくらら チケットセンター Tel. 082-426-5990 (10:00~19:00土日祝営業) <https://kurara-hall.jp/ticket>
* 密集を避けるため、販売初日は窓口での販売は行いません。

主催: **テレビマンユニオン**

共催: 東広島芸術文化ホール 指定管理者

後援: 公益社団法人東広島市観光協会



東広島芸術文化ホールくらら

広島県東広島市西条栄町7番19号

JR山陽本線 西条駅下車 徒歩4分 / 新幹線 東広島駅下車 タクシー約15分 / 芸陽バス 中央公園前 下車0分

[駐車場について]

くらら敷地内には一般駐車場がありません。できるだけ公共交通機関でお越しください。
なお、障害者用駐車場は3台あり、利用日時が決まっている場合はご予約頂けます(利用料金無料)。
<ご予約> くらら総合案内・事務室 Tel.082-426-5900 (9:00~19:00)

◆市営駐車場のご案内

下記の①～②の駐車場については、合計利用時間のうち2時間まで駐車料金が減免(無料)になります。
駐車券をくらら総合案内・事務室にお持ちください。
①市営西条岡町駐車場(228台) 0時～24時(終日)
②市役所駐車場(166台) 平日: 午後6時以降 / 土日祝日: 終日 ※但し市役所を利用の方が優先されます
8時間以内の場合1時間ごと100円、8時間以上24時間以内 830円、24時間 以降6時間200円

ご来場の皆様へお願い

- * ご来場の際は、必ずマスク着用をお願いします。
- * 発熱、咳など体調のすぐれない方はご来場をお控え下さい。
- * 公演当日37.5度以上の発熱が認められる場合はご入場いただけません。
- * 社会的状況に応じて、配席や座席数等が変更になる場合がありますので予めご了承ください。
- * 行政の感染拡大予防ガイドラインに従い、対策をとって開催します。

FOLLOW US!



クラシック・カフェ
公式 Facebookページ



クラシック・カフェとは？

カフェマスター 山田武彦 常連マダム 松本志のぶ

「クラシック・カフェ」——2007年に東京都大田区でオープンして以来、日本各地にて出店してまいりました。抜群にピアノが上手いカフェマスターと抜群にトークが上手い常連マダムが毎回様々なお客様（ゲスト）をお迎えしてお届けする、ここでは聞けないメニューが満載！広島初出店となる今回の公演では、NHK大河ドラマ「青天を衝け」紀行編の演奏で注目を集め、バンドネオンの若き名手・三浦一馬を迎えます。開催を前に、マスターとマダムにお話を伺ってみました。

—クラシック・カフェとはどんなカフェなのでしょうか。

山田：広島県ご出身の頼近美津子さんの発案で、ふらっと近所のカフェに立ち寄ると楽しいお話と本格的な音楽が楽しめる、そんな気軽さでコンサートにお越しいただきたいという趣旨で始まりました。2009年から松本志のぶさんに常連マダムとして加わっていただき、ずっと一緒にいただいている。



遠藤真理（チェロ）

—いわゆる“クラシックのコンサート”とはここが違う、というコンセプトをお聞かせください。

山田：演奏をお楽しみいただくのはもちろんですが、その演奏家の方が日頃どんなふうに取り組んでこられているか、その演奏の裏側を垣間見ることができます。幼い頃どんなふうに育ったのか、ということなども伺いながら、苦労話や意外な横顔も見られることでしょう。

松本：素晴らしい演奏を聴くときに、その楽器や楽曲、演奏している方の人となりについてのお話が加わると、ちょっと得をした気持ちになれる上に音楽をより深く楽しめますよね。「クラシック・カフェはすぐにでも誰かに知ったかぶりして話したくなるお話がたくさんあって楽しい！」と声を寄せていただくことがよくあって、嬉しく思います。肩ひじ張らずに音楽を心から楽しみたい方には最高の時間になると思います。

—これまでご来店されたお客様のエピソードがありましたらこっそり教えてもらえないでしょうか？

山田：一見“コワモテ”で大人気のヴァイオリニスト、石田泰尚さんがステージ上であんなに沢山しゃべったところを聞けたのはクラシック・カフェ以外では考えられ

ないほどでしたね。松本志のぶさんがあれよあれよという間にお話を引き出しました。また志のぶさんはゲストの方の楽器に挑戦されて音を出してみることがあるんです。藤原道山さんの尺八に挑んで…いやさすがに尺八は難しいでしょう、と思っていたら道山さんがさっと楽器の位置をちょっとだけズラした途端、ブーッといい音が鳴って、とうこともあります。こういうことがあると聞いているお客さまも楽器に挑戦してみたりりますよね。

松本：ゲストの方々から「こんなに喋ったステージは初めてです」とよく言われます。めったに聞けない演奏家ご自身が語るお話をたくさん聞けるのも、クラシック・カフェならではないでしょうか。そう言えば、読書のソロ首席ヴァイオラ奏者の鈴木康浩さんに「ヴァイオラ筋」の存在を教えていただいたときは驚きました。私たちはめったに使わないけれどヴァイオラを弾くときに必要な手の一部の筋肉が、本当にこんもりと鍛えられて膨らんでいたんです。その道のプロの地道な鍛錬の結果が音以外にも見られて興味深かったです。それから今回のゲスト、三浦一馬さんからはとんでもないオファーが！ カフェ当日の朝に完成したという新曲に「タイトルをつけてくださいますか？」と本番直前に言われて。ものすごいプレッシャーを感じながら三つ候補を絞り出しました。本番で一馬さんに選んでいたくまで、ドキドキが止まりませんでした！



石田泰尚（ヴァイオリン）

—今回のお客様はなんでもバンドネオンを演奏される方ということですが。

山田：いまや日本が誇る若き巨匠・三浦一馬さんです。僕もしばしば共演させていただいている。「悪魔が発明した楽器」と言われるほど演奏するのが難しいのですが、ある時は激しく情熱的に、またある時はむせび泣くように、またはクールに、とまるで人間の声のように楽器を操って演奏されるんです。初めの音を出した瞬間から空間が別の世界に変わったような印象になります。お楽しみください。

松本：バンドネオンは、ボタンの並びが信じられないくらい不規則で、聞けば聞くほどどうしてスムーズに曲を奏でられるのかが分からなくなるくらい不思議な楽器です。誰もが良く知るアコーディオンとも違う魅惑の箱から、情熱的で時に哀愁も漂うメロディーが響いて、兎にも角にもカッコいい！ 異国情緒溢れるサウンドなのに、なぜか懐かしさも感じられるピアソラの楽曲は、聴かなきゃ損ですよ！



三浦一馬（バンドネオン）

—マスターがステージ上で淹れるコーヒーも評判だとか。 そうなるとお茶請けも気になるところですが・・・

山田：・・・。ま、マスターですからね。頑張ってステージ上で淹れさせていただきます（本当は毎回手が震えるんですが）。いつも地元のお菓子屋さんにご協力いただき、おいしいお菓子を提供していただいている。お客さまもよくご存じのお店ですが、知られざる銘品をお楽しみいただいて、そちらも是非ファンになっていただきたいです。

松本：ステージ上で本当にコーヒーが振る舞われて、ゲストの方も皆さん驚かれます。でもこれが本当に美味しいから、またびっくりです。マスター、いつもありがとうございます！

—ずばりお二人が思うクラシック・カフェの見どころ、 聞き所はどこでしょう？

山田：是非ともふらっとお立ち寄りください。生の演奏、ライブの音楽を楽しんでいただくのが一番だと思います。演奏される方は普段はおしゃべりと演奏を交互に、という方はそれ程多くないと思います。その場で明かされるお話・その場で繰り広げられる音楽のやりとりを是非お楽しみください。

松本：なんと言っても「音の魔術師」山田マスターの魔術師ぶりです。お客様に寄り添い、時に思いつきリードし、お客様の最高のパフォーマンスを引き出します。演奏家の皆さんからの信頼も厚い山田マスターとお客様とのセッションには、他では味わえない魅力があります。時に踊るようにピアノを弾くマスターの情熱的な演奏姿を見逃さないでください！

—これまで広島にお越しになられたことはありますか？
お気に入りのグルメや観光名所がありましたら教えてください！

山田：学生の頃、プロ野球のオールスター戦の中で、ハーフタイムショーというのがありました、市民球場の外野席にキーボードを置いて、そこで演奏するアルバイトのため初めて広島に伺いました。30年以上前ですね。試合前にホームラン競争というのがありました、名だたるスター選手がボールとものすごいを打つんです。「お前、楽器があるんだからホームランが来ても逃げないで楽器守れよ」と先輩に言われたその瞬間、ミスター赤ヘル・山本浩二さんの打球が頭上に！！そのあとは覚えていません。終わったらお好み焼きやさんに連れていってもらって、美味しい！って言ったら、「どうか、じゃもう一軒行こう」と結局4箇所のお好み焼きを食べさせてもらいました。いや本当においしかったです。

松本：スポーツ番組担当時代、市民球場で取材をして、夜はお好み村でお腹いっぱいいただきました！ある時は、突然思い立って朝一番の新幹線に飛び乗って、原爆ドームと厳島神社を訪ねました。10年ほど前から私のいとこ家族が福山に住んでいるのですが、9歳になる私の娘はまだ訪れたことがなくて。今一番行ってみたい土地なのだろう。小学生の子供連れ楽しめる場所やお食事処をぜひ教えていただきたいです！

—広島のみなさまにメッセージをお願いします。

山田：広島で「クラシック・カフェ」を開催（開店）させていただきます。カフェ・マスターとしてステージで皆さまにご挨拶させていただきます。“当店”自慢の演奏、楽しいお話を是非ともお楽しみください。

松本：クラシック「通」の方はもちろん、そうでない方も楽しめる「クラシック・カフェ」の良さは、通い始めて13年の常連の私が保証いたします！皆さんも、良質の音楽を美味しいコーヒーとともに味わってみませんか？



ゲスト・三浦一馬さんから
メッセージが届いています。

広島の皆さんご無沙汰しております。

バンドネオン奏者の三浦一馬です。「東広島芸術文化ホールくらら」には昨年キンテートで伺いましたが、今年は同じホールで山田武彦マスターがカフェを開店されるそうです。最初のゲストとしてお邪魔させていただけて、今からとても楽しめます。マスターの淹れる美味しいコーヒーを呑みながらあれこれ談笑し、音楽を楽しむひと時を、お越しになられた皆さんと共有できれば嬉しい限りです。

皆様のご来店を心よりお待ちしております！